

Isa

Chapter 11

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

יִצְאָ וְיֵצֵא חֵטֶר מִנִּנְוֶה וְיִשֵּׂי עֵסְסַי מִנִּנְוֶה וְיִצְאָ וְיֵצֵא חֵטֶר מִנִּנְוֶה וְיִשֵּׂי עֵסְסַי מִנִּנְוֶה
そして-出る 若枝が 切り株から エッサイの そして-新芽が その-根から 実を-結ぶ
H3318 H2415 H1503 H3448 H5342 H8328 H6509

エッサイの株から一つの芽が出、その根から一つの若枝が生えて実を結び、

וְנָחָה עָלָיו רִיחַ יְהוָה רִיחַ חֶכְמָה וּבִינָה רִיחַ עֲצָה וְנִבְוָהָ רִיחַ
そして-留まる 彼の-上に 霊が 霊 主の 霊 知恵と 悟りの 霊 助言と 力の 霊
H5117 H7307 H3068 H7307 H2451 H0998 H7307 H6098 H1369 H7307
יְהוָה וְיִרְאָתוֹ יְדַעַת וְיִרְאָתוֹ יְהוָה
主への 畏れの 知識と
H3068 H3374 H1847

その上に主の霊がとどまる。これは知恵と悟りの霊、深慮と才能の霊、主を知る知識と主を恐れる霊である。

וְהִרְיָחוּ בִּירְאָתוֹ יְהוָה וְלֹא לְמַשְׁמַע אָזְנוֹ יוֹכִיחַ
そして-彼の-喜びは 畏れに-ある 主への そして-ない 耳に-聞こえる-ものに-よって 判断しない 彼の-目の
H7306 H3374 H3068 H3808 H4926 H0241 H3198 H4758
וְשָׁפוֹט וְלֹא יוֹכִיחַ
裁かず そして-ない
H8199 H3808

彼は主を恐れることを楽しみとし、その目の見るところによって、さばきをなさず、その耳の聞くところによって、定めをなさず、

וְשָׁפוֹט בְּצֶדֶק חֲלִים בְּמִשְׁוֹר לְעֹנִי
そして-裁く 正義-をもって 貧しい-者を そして-判決を-下す 公正-をもって 地の
H8199 H6664 H1800 H3198 H4334 H6035
וְהָכָה אֶרֶץ בְּשֶׁבֶט פִּי וּבְרוּחַ שְׁפָתָיו יָמִית רָשָׁע
そして-打つ 地を 杖で その-口の そして-息で その-唇の 殺す 悪者を
H0776 H5221 H0776 H7626 H6310 H7307 H8193 H4191 H7563

正義をもって貧しい者をさばき、公平をもって国のうちの柔和な者のために定めをなし、その口のむちをもって国を撃ち、そのくちびるの息をもって悪しき者を殺す。

וְהָיָה צֶדֶק אֲזוֹר מִתְּנִי וְהָאֱמוּנָה אֲזוֹר חֲלָצִיו
そして-なる 正義が 帯と その-腰の 帯と 帯と 其の-腿の
H1961 H6664 H0232 H4975 H0530 H0232 H2504

正義はその腰の帯となり、忠信はその身の帯となる。

וְגַר זֶאֶב עִם-כֶּבֶשׂ וְנָמֵר עִם-גֵּר יִרְבֵּן וְעֹגֵל
そして-住む 狼が 共に 子羊と そして-豹が 共に 子やぎと 横たわる 子牛と
H2061 H3532 H5246 H1423 H7257 H5695
וּכְפִיר וּמְרִיא יַחְדָּו וְנֶעַר קָטָן נָהַג בָּם
若い-獅子と 肥えた-家畜が 共に 子ともが 導く 彼らを
H4806 H5288

おかみは小羊と共にやどり、ひょうは子やぎと共に伏し、子牛、若じし、肥えたる家畜は共にいて、小さいわらべに導かれ、

וּפָרָה וְדָבַר תִּרְעִינָה יַחְדָּו יִרְבְּצוּ יִלְדֵיהֶן וְאַרְיֵה 7
 雌牛と熊が 共に-草を-食べ 共に 横たわる その-子どもたちは そして-獅子が
[H6510](#) [H1677](#) [H7257](#) [H3206](#)

כִּבְקָר יֹאכֵל תִּבּוֹן: 8
 牛の-ように 食べる 藁を
[H1241](#) [H0398](#) [H8401](#)

雌牛と熊とは食べ物を共にし、牛の子と熊の子と共に伏し、ししは牛のようにわらを食い、

וְשַׁעֲשַׁע יוֹנָק עַל-חֵר פֶּתֶן וְעַל מְאוֹרֹת צִפְעוֹנֵי נִמּוֹל 8
 乳児が 上で 穴の コブラの そして-上に 巢穴の 毒蛇の 乳離れした-子が
[H3243](#) [H2352](#) [H6620](#) [H3975](#) [H1580](#)

יָדוֹ הִרְגָה: 9
 その-手を 伸ばす
[H3027](#) [H1911](#)

乳のみ子は毒蛇のほらに戯れ、乳離れの子は手をまむしの穴に入れる。

לֹא-יִרְעוּ וְלֹא-יִשְׁחִיתוּ בְּכָל-חֵר קִדְשִׁי כִי- 9
 害を-与えず 滅ぼさない すべての 山で わたしの-聖なる なぜなら
[H3808](#) [H3808](#) [H7843](#) [H3605](#) [H2022](#) [H6944](#)

מְלֵאָה הָאָרֶץ דַּעַת אֶת-יְהוָה כִּמְיֵם לֵים מְכַסִּים: פּ
 満ちている 地が 知識で (対格) 主の 水が 海を 覆う-ように 段落
[H4390](#) [H0776](#) [H1844](#) [H0853](#) [H3068](#) [H4325](#) [H3220](#) [H3680](#)

彼らはわが聖なる山のどこにおいても、そこなうことなく、やぶることがない。水が海をおおっているように、主を知る知識が地に満ちるからである。

וְהָיָה בַּיּוֹם הַהוּא שָׁרֵשׁ יִשְׂרָאֵל אֲשֶׁר עָמַד לְנֵס עַמִּים אֵלָיו 10
 そして-なる その-日に その 根が エッサイの それは 立つ 旗として 諸国の-民の 彼に
[H1961](#) [H3117](#) [H1931](#) [H8328](#) [H3448](#) [H5975](#) [H5251](#) [H0413](#)

גּוֹיִם יִדְרְשׁוּ וְהָיְתָה מִנְחָתוֹ כְּבוֹד: פּ
 諸国が 尋ね-求める そして-なる その-安息は 栄光と 段落
[H1875](#) [H1961](#) [H4496](#) [H3519](#)

その日、エッサイの根が立って、もろもろの民の旗となり、もろもろの国びとはこれに尋ね求め、その置かれる所に栄光がある。

וְהָיָה בַּיּוֹם הַהוּא יוֹסִיף וְאֶדְנִי שְׁנִית לִקְנוֹת אֶת- 11
 そして-なる その-日に その 再び 主が 二度目に 贖い-取る (対格) 彼に
[H1961](#) [H3117](#) [H1931](#) [H3254](#) [H0136](#) [H8145](#) [H7069](#) [H0853](#)

שְׂאֵר שְׂאֵר עַמּוֹ אֲשֶׁר יִשְׂאָר מְאֻשׁוֹר וּמִצְרַיִם וּמִפָּתְרוֹס
 残りの-民を その-民の それは 残される アッシリアから 埃及から 埃及から
[H7605](#) [H7604](#) [H0804](#) [H4714](#) [H6624](#)

וּמִכּוּשׁ וּמִעִלָּם וּמִשְׁנַעַר וּמִחֲמַת וּמֵאֵי הַיָּם:
 そして-エラムから そして-シヌアルから そして-ハマテから そして-島々から 海の
[H8152](#) [H2574](#) [H0339](#) [H3220](#)

その日、主は再び手を伸べて、その民の残れる者をアッシリヤ、エジプト、パテロス、エチオピヤ、エラム、シナル、ハマテおよび海沿いの国々からあがなわれる。

12 וְנָשָׂא נִסִּים וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

主は国々のために旗をあげて、イスラエルの追いやられた者を集め、ユダの散らされた者を地の四方から集められる。

13 וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

エフライムのねたみはうせ、ユダを悩ます者は断たれ、エフライムはユダをねたまず、ユダはエフライムを悩ますことはない。

14 וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

しかし彼らは西の方ペリシテびとの肩に襲いかかり、相共に東の民をかすめ、その手をエドムおよびモアブに伸べ、アンモンの人々をおのれに従わせる。

15 וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

主はエジプトの海の舌をからし、川の上に手を振って熱い風を吹かせ、その川を打って七つの川となし、くつをぬらさないで渡らせられる。

16 וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה וְנִשְׂאָה
 旗を 旗を 旗を 旗を 旗を
 H5251 H5375

その民の残れる者のためにアッスリヤからの大路があり、昔イスラエルがエジプトの国から上ってきた時にあったようになる。